

報道機関各位

2021年7月20日
ネオファーマジャパン株式会社

5-アミノレブリン酸（5-ALA）原体における日本総代理店契約 の締結に関するお知らせ

この度、ウェルビー株式会社^{*1}の子会社であるウェルビーリンク株式会社（以下、WL社）が2021年7月19日に開催した取締役会において、ネオファーマジャパン株式会社（以下、NPJ）が製造する5-アミノレブリン酸（以下、「5-ALA」）の原体（医薬品を除く。）に関し、日本国内における販売総代理店契約の締結が決議されましたのでお知らせします。

本年2月に長崎大学との共同研究の成果を発表^{*2}以降、様々なお客様からのお問い合わせを頂いており、特に原体販売に関するものが多くありました。当社としても、5-ALAの市場拡大を見据え、原体販売について検討を進めていたところ、東京大学医科学研究所附属病院の元病院長であり同大学名誉教授である山下直秀氏を介して、ウェルビーグループをご紹介いただきました。

ウェルビーグループは、これまで障害福祉サービスという事業を中心に進めておられましたが、今後、総合的なヘルスケアカンパニーへと発展していく中で、5-ALAの原体販売がその契機になるとお考えになりました。協議の結果、当社の5-ALA事業の可能性を幅広く進めていきたいとの方向性と合致し、本件契約を締結するに至りました。

今後、当社が製造する5-ALA原体（医薬品を除く）は、国内ではWL社のみを通じて販売されることとなります。当社は、これまで蓄積してきた知見を提供しながらWL社と協力し、サプリメント（健康食品）製造・販売会社や、製薬会社、食品会社などへの原体の販売を通じて、5-ALAのより一層の普及につとめてまいります。

以上

【用語解説】

*1 ウェルビー株式会社（コード：6556 東証第一部）

2011年に障がいのある方の就職をサポートする「就労移行支援事業」を軸に創業。就職がゴールではなく、その先の“定着”や“自立”を目的に支援しています。就労移行支援を拡大するなかで、幼児期からの早期療育に携わることができれば、より将来の選択肢が広がるのではないかと感じ、2014年に「児童発達支援事業」であるハビーというブランドを立ち上げ、現在では幼児から成人まで隙間のない障害者支援を行っています。

<https://www.welbe.co.jp/>

*2 2021年2月10日リリース

5-アミノレブリン酸（5-ALA）による新型コロナウイルス感染症（COVID-19）原因ウイルスの感染抑制に関する論文掲載のお知らせ

<https://www.neopharmajp.co.jp/library/592faa4a16088b6a0b777d96/6022465c38c81ba70586c2e2.pdf>

<お問い合わせ先>

ネオファーマジャパン株式会社（千代田区富士見 2-10-2 飯田橋グランブルーム 4 階）

E-mail : info@neopharmajp.com